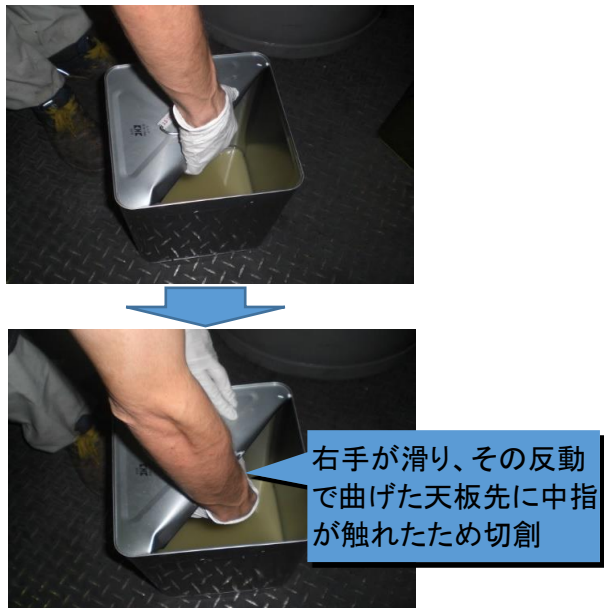


整理No.2015-64		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2015年 8月 18日(火) 17時 50分 天候(晴れ) 温度(- °C)湿度(- %)			
災害区分		不休災害		休業災害(休業:△日)	
被 災 者	部門	製造		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	30歳	性別:(男) 女	勤続年数 8年4か月	経験年数 1年10か月
	傷病名	右手中指第1関節切創(5針縫合)			
	傷病部位	右手中指第1関節			
災 害 発 生 状 況	塗料工場タンク前において原料を仕込むため、石油缶を開缶し、二方向切り後に内側へ曲げる際に右手を滑らしたため、右手中指の先が切口に接触し切創した。		状況概略(写真orイラスト)		
					
	災害の型 ^{※1)}	6. 切れ、こすれ		作業の形態: 定常、非定常、その他()	
起因物: 石油缶		特記事項			
原 因 分 類	1.人的要因(man)				
	汚れ防止用薄手の手袋を着用して作業していた。				
	2.物に関する要因(machine)				
	天板に原料が付着していたことに気付かず折り曲げたため、右手がすべってしまった。				
3.環境要因(media)					
危険に対する意識低下。					
4.管理的要因(management)					
間接部門からの転入者であり、職制の監視・指導不足。					
対 策	①石油缶の開缶作業では保護具として皮手袋または軍手を着用する。				
	②天板汚れの除去方法及び確認方法の再度教育及び職制によるパトロールの実施。				
	③作業安全手帳/石油缶の開缶方法の再教育				
	④ライン毎に事故事例のKYT実施				
対策分類 ^{※2)} :1-2災害・事故の想定と対応、1-6教育、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)